

連続セミナー

目に見えにくい障害に関するセミナー

参加無料

秋田空港

9月10日 Tue
13:30 ~ 15:45

現地開催のみ

新千歳空港

11月19日 Tue
13:30 ~ 15:45

ハイブリッド開催

予定

東京国際空港 (羽田空港)

2025年1月下旬~2月上旬

予定

ハイブリッド開催予定

発達障害、知的障害、認知症など目に見えにくい障害のある方々が、安心、安全に空港を利用した旅行へのつながりを促すことを目的に進められている、ハード・ソフトの様々な対応をご紹介しますと共に、当事者理解を促進いただくためのセミナーを開催します。

今回は3空港にご協力を頂き連続セミナーとして開催します。プログラムは基本的に同じ内容となっています。

詳細については、申込ページ（Microsoft フォーム）で随時更新致しますので、ご確認ください。

沢山の方のご参加をお待ちしています。

開催趣旨

中央大学研究開発機構 機構教授 秋山哲男

目に見えにくい障害に関する様々な取組について

中央大学研究開発機構 機構准教授 丹羽菜生

(公財)交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部 参事 竹島恵子

開催空港での取組

北海道エアポート(株)新千歳空港事業所 施設部 部長 小野裕氏

スヌーズレン/センサリールームについて

スヌーズレンラボ 代表理事 橋本敦子氏

認知症者として

DAYS BLG! はちおうじ さとうみき氏

質疑応答

問い合わせ先

jigyoun.fukumachi@gmail.com

開催内容

お申込はこちらから



申込締切 11月8日 (金)

※新千歳空港

フォームからお申込が難しい方は、以下情報を記載の上、メールでご連絡ください
お名前、ご所属、ご連絡先のメールアドレス、電話番号、参加方法（現地参加または zoom 参加）

主催：(一社)日本福祉のまちづくり学会事業委員会、中央大学研究開発機構、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

共催：(一社)全国空港事業者協会、定期航空協会

北海道エアポート株式会社、秋田空港ターミナルビル株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社

後援：国土交通省東京航空局

本セミナーは、一部「2023年度第3回中央大学研究クラスター形成支援」、科研費基盤研究(C)「発達障害や認知症等から考える総合的な施設計画と運用に関する研究—空港を事例として」(22K04477)の助成で開催されます。